

知的障害児者地域生活支援センター さくらはうす

●○●ナースのお仕事●○●

さくらはうすの利用時間は9時～15時30分です。利用されているのは20名程です。10名くらいの方が吸引・経管栄養等の医療的ケアが必要です。**安全で快適な通所での活動を楽しんでいただくために**、必要な医療的ケアを提供するのが通所における看護師の1つの役割です。当施設には、正規・臨時職員合わせて10名の看護師が交代でケアしています。生活支援職員28名とともに、支援しています。

通常の日勤は、9：00～17：45ですが、持続的に医療的ケアが必要な利用者さんの送迎バスに同乗するため、8：30出勤の時もあります。今回は、**通所の日を通じて看護師の業務**を紹介します。

8:30	送迎		<ul style="list-style-type: none">・遠くから通ってくる利用者さんは、1時間近くバスに乗っているため、途中で吸引が必要な場合や医療機器の作動など、看護師が同乗します。・迎えに行く先では、利用者さんの健康状態を確認しながら、連絡帳でお家の方から情報提供を頂きます。・利用者さんを迎えるためのセッティング・本日の予定の確認、役割分担	
10:00	到着		<ul style="list-style-type: none">・健康状態にチェック、医療機器の点検、・排泄等の確認を行い、活動に参加できるよう準備をします。	
11:00	活動		<ul style="list-style-type: none">・お部屋の展示を見ながら、お散歩です。ひとり一人の個性に合わせて工夫された活動が十分に楽しめるよう、その傍らで看護ケアを行います。	
11:30	昼食		<ul style="list-style-type: none">・食事介助、吸引、経管栄養など、安全に栄養摂取できるように、大切な時間です。	
13:00	休憩		<ul style="list-style-type: none">・活動や食事の時間が終わりリラックスタイムです。	
14:30	帰りの準備		<ul style="list-style-type: none">・利用者さんにマッサージ等、くつろいだ穏やかな時間を過ごします。・本日の状況を連絡帳に記録します。・健康チェックをしたら帰宅の準備・ひとり一人の特徴に合わせた、車椅子で移動。	
15:30	送迎		<ul style="list-style-type: none">・看護記録記載	
16:30				
17:45			<ul style="list-style-type: none">・年間の支援プログラムから、医療保健的なケアを看護師が作成し記載します。	

通所 看護の魅力

- 身近な看護活動から、地域看護に挑戦できる。
- 障害者の社会活動を支援できる。
- 家族からの相談や支援ができる。
- 看護師の基本的専門スキルが発揮できる。



さくらはうすで一緒に働きませんか？あなたの持つ看護を提供して下さるのをお待ちしております。